

F
プラネタリウム

6.20 [土]～28 [日] (6.22(月)は休館) Artist Cafe Fukuoka
(福岡市中央区城内2-5) ※大濠公園横

KAGAYA 日本と世界を巡る星の旅

星空写真家KAGAYA氏による作品展。四季をめぐる星空や月、月虹や日本のオーロラなどの珍しい現象……。その一瞬にしか見られない一期一会の光景を捉えた、幻想的な世界をご体感ください。

料金 **無料** ※申込不要 自由観覧

・グランドスタジオ
6.20[土]、23[火]～27[土] 11:00-19:00
6.21[日]、28[日] 11:00-16:00(予定)

・ギャラリー
6.20[土]、21[日]、23[火]～27[土] 11:00-19:00
28[日] 11:00-16:00(予定)



銀河のほとり



小惑星探査機はやぶさの帰還



エバーラステイング・ソング



月光浴びるハルニレの木

©KAGAYA

G

6.20 [土] 13:00-14:10/14:45-15:55 福岡市科学館 6階ドームシアター

KAGAYAミニトーク & 『星の旅-世界編-』特別上映

※上映前にKAGAYA氏ご挨拶・作品紹介あり

映像美で高い評価を集めるKAGAYA氏が手掛けた『星の旅-世界編-』のデジタルリマスター版を、製作者のKAGAYA氏によるミニトークとともにIPS期間限定の特別仕様として、ロングバージョンで上映します。南十字星や天の川、ウユニ塩湖の水鏡に映る満天の星。何年もかけて撮影した星空実写映像いっぱいの作品です。

対象 小学生以上 料金 大人(高校生以上)2,500円(税込)、小・中学生1,500円(税込)
※各種割引、減免、年間パスポートは利用できません ※未就学児入場不可

チケット 5月20日(水)12:00(正午)よりWEB限定販売
※当日を含む福岡市科学館3階総合案内 / チケットカウンターでの販売はありません



KAGAYA(カガヤ)氏

SNS総フォロワーが100万人を超える星空写真家・プラネタリウム映像クリエイター。写真集など著書多数。星空写真は小学校理科の教科書にも採用される。全国各地で写真展を開催。プラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」が全国で上映され観覧者数100万人を超える大ヒット。天文普及とアーティストとしての功績をたたえられ、小惑星11949番はkagayayutaka(カガヤユタカ)と命名されている。

予告 7.4 [土]、5 [日] 福岡市科学館 6階ドームシアター

フルドームフェスティバル 2026 Fukuoka作品 市民向け上映



フルドームの更なる可能性を開拓し、これからの100年を見据えて次世代へと受け継がれるべき、革新的な映像作品との出会いを創出する「フルドームフェスティバル 2026 Fukuoka (2026年6月18日(木)～6月19日(金)開催)」。出品作品の中から選ばれた優秀作品の市民向け上映会を開催します。科学に対する驚きと感動をぜひ共有してください。

福岡市科学館



ART
アニメ
理論物理
歴史と未来
日本神話
小説

フ。ラネタリウム Week in 福岡

2026.6.20 [土] - 28 [日]

〈IPS 2026 FUKUOKA 関連 市民イベント〉

アート、小説、神話、アニメ、
さまざまな視点の展示やイベントをご用意。

あなたの好きな角度からプラネタリウムを思いっきり楽しもう！

	6.20 [土]	6.21 [日]	6.22 [月]	6.23 [火]	6.24 [水]	6.25 [木]	6.26 [金]	6.27 [土]	6.28 [日]
E (5.16～) 企画展「星空をつくる物語～プラネタリウムの歴史と未来～」									
福岡市科学館	G	A							
福岡国際会議場							C D		
大濠公園能楽堂				B					
Artist Cafe Fukuoka	F								KAGAYA 日本と世界を巡る星の旅 ※6.22(月)休館

※内容は変更になる場合があります

福岡市科学館
FUKUOKA CITY SCIENCE MUSEUM

福岡市中央区六本松4-2-1
TEL.092-731-2525 FAX.092-731-2530
休館日 毎週火曜日

アクセス ※専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
福岡市地下鉄七隈線 六本松駅(科学館前)3番出口よりすぐ
西鉄バス 六本松バス停よりすぐ

詳細はコチラ



IPS 2026 FUKUOKA 開催!

2026.6.21[日]～26[金] 会場：福岡市科学館、福岡国際センター、福岡国際会議場

世界最大のプラネタリウム関係者団体である IPS (International Planetarium Society : 国際プラネタリウム協会) が福岡市科学館をメイン会場に開催されます。テーマは「ONE EARTH, ONE SKY」。「ひとつの地球とひとつの空」という共通の認識、多様な社会を超えた国際的な協力がこれまで以上に重要になってきています。IPS 2026 FUKUOKA は、プラネタリウム誕生 100 周年の後に開催される最初の大会です。世界のプラネタリアンが福岡のひとつの空の下に集い、次の 100 年に向けて、明るい未来のための新しい創造を目指します。会期中は、市民のみなさんがプラネタリウム関係者や天文学・映像制作の専門家と交流できるイベントなど、プラネタリウムのつながりを深める企画も実施。世界のプラネタリアンが集う貴重な機会に、ぜひ世界とのつながりを体感してください。



IPS (International Planetarium Society : 国際プラネタリウム協会) とは?
世界最大のプラネタリウム関係者による団体。1970 年の発足以来、世界中の学校、大学、博物館、公共施設などのプラネタリウム関係者ほか約 500 名の会員が加入し、2 年おきに各国都市でカンファレンスを開催している。日本での開催は 1996 年の大阪大会以来 30 年ぶり 2 回目。

A

プラネタリウム

6.21 [日] 14:00-16:30 福岡市科学館 6階サイエンスホール

IPS・AOGS 開催記念公開セッション

「青い地球から、星空の向こうまで

～物語と映像でめぐる、地球惑星科学の旅～」

前半は、科学を題材にした小説を多数執筆されている直木賞作家の伊与原新(いよはらしん)氏をお招きしたトークショー。後半は、アジア人初のIPS会長経験者の木村かおる氏をファシリテーターに、HAYABUSAの映像作品を制作した映像クリエイター上坂浩光氏、宇宙天気現象の研究者LIU HUIXIN氏も登壇し、伊与原氏とプラネタリウムの可能性をテーマに語り合います。

[IPS と AOGS (アジア・オセアニア地球科学学会) の連携企画]
AOGS 2026 in Fukuoka : 2026.8.2～8.7 / 福岡国際会議場ほか

料金 無料 申込方法 HP (先着) 申込期間 6.1～6.15 対象 どなたでも

伊与原 新氏

小説家・博士(理学)
専門は地球惑星科学

撮影:新潮社



1972年、大阪生まれ。神戸大学理学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科で地球惑星科学を専攻し、博士課程修了。2025年、『藍を継ぐ海』で第172回直木三十五賞を受賞。



木村 かおる氏
IPS事務局
(2021-2022会長)、
大妻女子大学准教授



上坂 浩光氏
(有)ライブ代表取締役、
監督・CGアーティスト



LIU HUIXIN氏
九州大学大学院
理学研究院
地球惑星科学部門教授

B

プラネタリウム

6.21 [日] 17:30-19:00 大濠公園能楽堂

田島神楽「磐戸」—日本神話と皆既日食—

Iwato Kagura Performance: Inspired by the Total Solar Eclipse

神楽「磐戸」は、皆既日食の体験を神話化したともいわれる「天岩戸隠れ」をもとにした、日本を代表する神楽の演目です。本公演では、国立天文台の山岡均氏の解説を交え、天文学と日本神話がつながる新たな鑑賞体験をお届けします。出演：田島神楽保存会

料金 無料 申込方法 HP (抽選) 申込期間 5.20～6.10

対象 中学生以上(推奨) ※未就学児不可



山岡 均氏

国立天文台
天文情報センター
広報室長・准教授

撮影:写真まっぼら



1965年、愛媛県生まれ。東京大学理学部天文学科卒業、同大学院理学系研究科天文学専攻で学び、博士(理学)。九州大学大学院理学研究院助教等を経て、2016年より国立天文台に所属。

日本神話

C

プラネタリウム

理論物理

6.25 [木] 11:30-12:30 福岡国際会議場 3階メインホール

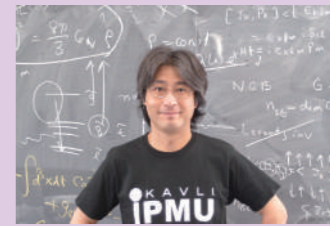
【基調講演(英語)】最先端の宇宙論をプラネタリウムで伝える

Communicating the Frontiers of Cosmology in Planetariums: A Cosmologist's Perspective

最新の天文学研究の第一線に立ち、世界で活躍されている理論物理学者の村山 齊氏をお招きし、プラネタリウムと天文学をテーマにご講演いただきます。

料金 無料 申込方法 HP (先着)

申込期間 6.1～6.15 対象 大人



H.Murayama

村山 齊氏

米カリフォルニア大学バークレー校 物理
教室 MacAdams冠教授

東京大学国際高等研究所カブリ数物連携
宇宙研究機構 教授・浜松プロフェッサー
東京大学 特別教授
専門は素粒子物理学。主な研究テーマは
超対称性理論、ニュートリノ、初期宇宙、加
速器実験の現象論。

D

プラネタリウム

アニメ

6.25 [木] 14:30-15:40 福岡国際会議場 3階メインホール

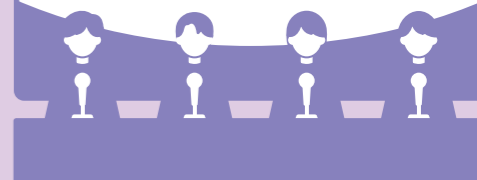
日本のアニメを、世界のドーム体験に

日本を代表する文化であるアニメ。日本ではアニメとコラボしたプラネタリウム作品が人気です。今回は、アニメ制作会社のプロデューサーの方々をお迎えし、対談形式のセッションを実施。ドーム空間で日本のアニメの物語や世界観をどのように描き出せるのか、その可能性をお話いただきます。

料金 無料 申込方法 HP (先着) 申込期間 6.1～6.15 対象 大人

作品例

名探偵コナン、ドラえもん、
クレヨンしんちゃん、ワンピース、
銀河鉄道999 他



E

プラネタリウム

歴史と未来

5.16 [土]～6.26 [金] 9:30-18:00 福岡市科学館 5階オープンラボ

企画展「星空をつくる物語～プラネタリウムの歴史と未来～」

1923 年ドイツでの誕生以降、わたしたちを魅了し続けるプラネタリウム。当展では、プラネタリウム誕生の歴史をひもとき、投映機のしくみやわたしたちがプラネタリウムにかける想いを紹介します。また、福岡市科学館の前身である少年科学文化会館を振り返りながら、みなさんとプラネタリウムの思い出に触れます。あなたの知らないプラネタリウムの物語を読み解きに行きませんか。

料金 無料 対象 どなたでも



※画像はイメージです

解説員なりきり体験

プラネタリウムに欠かせない解説員。普段どんなお仕事をしているのかな? 星の映像を見ながら台本を読んでみよう!



提供:福岡市

懐かしのプラネタリウム

あなたの初めてのプラネタリウムは? 少年科学文化会館って知ってる? みんなで思い出を共有しよう。